

ふたはの桂



京都府立大学広報誌
KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY

No.188

2022.10



特集

京都まるごと学びのキャンパス！

特集 京都まるごと学びのキャンパス！

京都府立大学 北部サテライトオフィス「まいづる赤れんがオフィス」をご紹介します！

昨年、府大初のサテライトオフィスとして開設された「まいづる赤れんがオフィス」について、まいづる赤れんがオフィス長である窪田 好男 教授に紹介していただきました！

まいづる赤れんがオフィス オフィス長 窪田 好男 教授



Q まいづる赤れんがオフィスって どんどころ？

まいづる赤れんがオフィスは、府大初のサテライトオフィスとして昨年開設され、10月で1周年を迎えます。舞鶴市の赤れんがパーク3号棟の2階、高校生等の自習も可能なワークスペースや民間企業のシェアオフィスもある開かれたアクセスしやすい環境の中にあります。



投票呼びかけ活動を実施しました！

Q まいづる赤れんがオフィスには府大の先生がいるのですか？

毎週月・火・水曜に2名の教員、私と池田葉月特任講師(京の防災防疫安全安心研究センター)が滞在し、オフィスの運営にあたっています。祝日や夏休み等、授業がない時にも滞在していますので、学外の方でも気軽に訪問いただき、滞在教員とお話いただけます。

そのほか、府大の教員や学生が不定期に訪問し、調査の拠点として利用したり、下鴨キャンパスで実施されている授業をオンライン受講したりしています。



オフィスの利用風景

Q まいづる赤れんがオフィスではどんな活動をしているのですか？

オンライン授業の公開実施、高大連携、大学情報の発信、まちづくり・市民活動の支援などを行っています。

オンライン授業の公開実施としては、滞在教員が担当している授業である「公共政策学入門 I・II」、「評価論 I・II」、「京都の地方創生」などの講義科目、「専門演習 I・II」や「公共政策実習 I」などの演習科目、「公共政策論特講 I」、「政策評価論特講」などの大学院科目を、オフィスで訪問者に公開し、自由に見学してもらえるようにしています。

高大連携では、地域の高校の総合的な探求の授業を支援したり、主権者教育の特別授業を実施したりしています。今年の4月からは西舞鶴高校の3年生8名がボランティアスタッフとしてオフィスの運営を手伝ってくれています。また、6月26日には公共政策学部公共政策学科の学生と西舞鶴高校の生徒が共同で参議院議員選挙で政策を比較して投票すると呼びかける活動を実施したりもしました。

まちづくり・市民活動の支援として、「夜のオープンゼミ」を実施しています。オンライン方式で、オフィスのホームページから申し込みをすればどなたでも参加することができます。まちづくりやこれからの時代の社会像をテーマとしていて、キーパーソンによるミニ講演や必読の基本図書の解説などを行っています。これまでの内容はオフィスホームページでアーカイブされています。

Q まいづる赤れんがオフィスの今後について教えてください。

2年目に入ったまいづる赤れんがオフィスのこれからの展開ですが、滞在教員がいる強みを活かし、京都府北部地域における府大の「ミニキャンパス」として、さまざまな新しい取り組みをおこなっていきたくと思っています。みなさまぜひお越しください。

まいづる赤れんがオフィスWEBサイト



各地の拠点を活かして 京都府全域が府大のキャンパス！



宮津市にも！



宮津クロスワークセンター オフィス開設！

宮津市宇鶴賀2164番地の2 前尾記念クロスワークセンターMIYAZU1階
本学は京都府全域のキャンパス化を掲げ、北部地域との連携を強化しています。令和3年度の舞鶴に続き、今年度は宮津にもオフィスを開設しました。近くに宿泊施設を備え、教員の研究や地域貢献活動のほか、学生のフィールドワークや課外活動のために活用していきます。

(写真：宮津市提供)

学びを深める

FIELD PRACTICE

FIELD PRACTICE 01

文化遺産学フィールド実習

文学部 歴史学科 岸 泰子 准教授

地域で文化遺産を調査する — 歴史学科のとりくみ

歴史学科では、2回生を対象に文化遺産学フィールド実習を実施しています。文化遺産学は「モノ」を基本として多様な方法論を用いて地域や社会の歴史を読み解いていく学問です。この実習ではフィールド(地域)で文化遺産のさまざまな調査(考古学、建築史、文化的景観、古文書など)を一通り行います。

今年度は、兵庫県の多可郡多可町をフィールドとしました。受講生は、多可町にある古文書、棚田の石垣、神社の建築などを調査しました。また、多可町は古い神社の行事や古墳、棚田、杉原紙などの文化遺産をうまく活用していることでも知られています。受講生はこれらについてヒアリング調査を行い、その現状と課題などを抽出しました。

歴史学は「史料」を読み解くことが基本です。しかし、文字史料からだけでは「歴史」は描けません。実際に地域に入ってモノを調べてみてわかってくる「歴史」もあります。その醍醐味と重要性、あとは大変さを実際に知ってもらうこと、それこそがこの実習の目的です。



兵庫県多可町での実習風景



受講生の声

この授業を受けて、**今まで行こうとしていた以外の分野にも興味が広がりました。**先生方との関係も深めることができました。

文学部 歴史学科 2 回生
橋本 唯 さん



淡路市・生田の棚田での実習風景



FIELD PRACTICE 02

環境共生フィールド演習 I

生命環境学部 環境デザイン学科 福井 亘 教授

景観を眺めることから思考する

私の担当は「景観の保全と活用」です。机上の勉強も大切ですが、外での演習も大切。机上で学んだ内容では足りない部分と幅広い視野を作るために野外での演習を実施しています。「景観」とは、言葉ではたった2文字ですが、実は色々な事を学ぶ必要があります。例えば、植物や動物、土地、社会、経済、文化、歴史など...たくさん学ぶ必要があるのです。私のこの演習の現場は、淡路島の棚田や海岸マツ林、京都の緑地。その「場」を見て学びます。見て学ぶとは、新たな知識を得ることです。そして、その知識から疑問を持って次に踏み出し、探究していくものです。無数にある関わりの無さそうな幾つもの学びの点が、一つに繋がると、それが皆さんの自由な探究心に繋がるかもしれません。この演習が、色々な事柄を学びきっかけになれば、学ぶこと、そして探究へ繋がるのではないのでしょうか。学び、見て、思考する。これが私の担当しているこの演習の目的です。

受講生の声

故事成語 「百聞は一見に如かず」を実感!

自学科では得られない視点と関心をゲットするいい機会になりました。

文学部 和食文化学科 1 回生
宮原 響子 さん



2024(令和6)年4月

京都府立大学が生まれ変わります!

設置構想中

3学部から5学部へ 新学部・新学科をご紹介します!



POINT1

「食」「農」「健康」分野の連携強化を目指した「農学食科学部」設置。また、文学部和食文化学科は文理融合の「和食文化科学科」に。

POINT2

「森林」や人のくらしとすまいる「環境」に着目した「環境科学部」設置。

POINT3

「生命科学」「情報・AI・データサイエンス」を重視した「生命理工情報学部」設置。

生命理工情報学部 (仮称)

「生命化学」と「理工情報科学」に関わる諸領域の学術を学際的、総合的に考究することを目的として、人間の生活や産業などの諸活動の向上を図るための自然科学と情報科学の知識と技術を身につけます。

生命化学科

生命現象と生命環境を分子レベルで理解し、科学の進歩と社会的課題の解決に貢献することを目的として、実験を重視した体系的な生命化学の教育研究を行い、広い視野と論理的思考力を有し、専門知識と先端技術を展開して社会に貢献できる人材を養成します。

理工情報学科

情報科学の基礎知識を基盤として、数学、物理学、化学、生物学にわたる幅広い教育と研究を行うことで、広範囲の科学技術を持続可能な社会の発展に活かすことができる人材を養成します。

環境科学部 (仮称)

身近な生活空間から自然の生態系に至る「環境」に関わる諸領域の学術を学際的、総合的に考究することを目的として、人間の生活や産業などの諸活動と自然環境との共生を図るための知識と技術を身につけます。

森林科学科

地球環境の保全、森林資源の有効利用を目的として、森林とその生産資源に関係する事象に対して総合的な教育研究を行い、環境問題、資源問題への取り組みを通じて地域貢献、ひいては国際貢献できる人材を養成します。

環境デザイン学科

豊かな生活環境の実現を目的として、住居・建築学、インテリア・生活デザインについて教育研究を行うことにより、広い教養と総合的な判断力を持ち、人と環境に優しい生活環境と生活様式の創造ができる人材を養成します。

※2024(令和6)年4月に新設予定の学部学科はいずれも仮称です。また、その概要は構想中であり、変更となる場合があります。



Top Message

塚本学長からのメッセージ



明治生まれの京都府立大学には自由な学風が脈々と引き継がれています。多くの個性ある卒業生を輩出してきました。府立大学にトンがった教育・研究領域をより強化するため、学部学科再編し令和6年に5学部12学科へと発展させる手続きをしております。文学部、公共政策学部、農学食科学部、生命理工情報学部、環境科学部となります。全国に100校近くへ増えた公立大学のなかで5学部以上の総合大学は数限られています。京都府立大学もその中に入っていきます。下鴨キャンパスでは文学、歴史学、発掘学、語学、公共政策学、化学、理学、建築学、情報学、農学、森林学、デザイン、栄養学、和食文化学などをより一層強化していきますし、精華キャンパスでは農学・食科学の研究教育拠点を発展させます。京都府立大学で自由な発想の下、思いっきり勉強と研究をしてください。何か新しいものを創造してください。受験生の皆様にも学長として一番お伝えしたいことです。

学長 塚本 康浩



1 地域連携



学生が企業経営者に研究成果を発表！

本学は京都商工会議所と連携協定を締結しており、その交流活動の一つとして、学生と商工会議所会員企業の経営者との意見交換会を例年3月に開催しています。

令和4年3月は、「循環型社会」をテーマとして、生命環境科学研究科環境科学専攻の山川肇教授の研究室の大学院生と学部生が発表を行いました。「リユース可能なテイクアウト容器の普及可能性について」、「生鮮食品以外の量り売りによる容器包装の削減について」、「飲料のパッケージフリー販売の課題と可能性—容器包装廃棄物削減に向けて—」をタイトルとするプレゼンに対して、イオングループの店長や小型携帯ボトル「ポケトル」の製造会社の社長等との意見交換を行いました。

自身の大学での学びを実際に経営者の方々の前で発表することができるということから、学生からも好評の意見交換会となっています！



学生と企業経営者との意見交換の様子



学内5Gコンペ会場の様子

4 情報化推進



5G通信を活かした新たな研究に携わるチャンス！

本学では、ソフトバンク株式会社と連携して、現在世間で少しずつ広がりを見せている5G通信の環境を下鴨キャンパス内に整備する計画を進めています。5G通信は、従来のものと比べて高速・低遅延でのやりとりを可能とするため、文系・理系を問わず幅広い研究分野で大きな注目を集めている技術です。

そこで、各分野での専門性を活かした5G通信の活用アイデアを学内で募り、ソフトバンク株式会社代表取締役会長の宮内 謙 さん(本学卒業生)をはじめとする関係者と意見交換を行う「学内5Gコンペ」を今年7月に開催しました。

学内5Gコンペでは、すべての学部・研究科から、学生も含む計6件の発表があり、活発な意見交換が行われました。みなさんも本学入学後は5Gという新たな技術を活用した研究に携わることができるかも？



歴史館で研究成果を展示

2 地域連携

ACTR(アクター):地域に根ざした実践的な学び

本学の教員を中心とした研究チームが、地域課題の解決のため、市町村やNPOといった様々な主体と協力して、調査・研究を行う「地域貢献型特別研究(通称:ACTR)」という取り組みを行っています。

研究活動には多くの府大生も参加しており、大学での学びを地域社会に活かすことにより、実践的な経験を積むことができます。

令和3年度は、京都府北部を研究対象とした「海と森の京都の融合による文化観光拠点の形成に関する研究」や「ドローンを利用した鳥獣害軽減方法の確立と果樹栽培の高度化技術開発」など、計21件の研究が行われました。

学生にとって、一研究者として地域の様々な方と研究活動を行うことはとても貴重な体験であり、実践的な学びを重視する京都府立大学ならではの活動となっています！



5 情報発信

公式 WEB サイトを完全リニューアル！

今年6月15日に本学公式WEBサイトを、緑と白を基調とする爽やかなキャンパスをイメージしたデザインに刷新しました。

今回のリニューアルでは、特に受験生向けサイトの充実にも力を入れています。本学に興味のある受験生の方々に、もっと京都府立大学のことを知ってもらえるような情報を掲載しています。サイトでは、大学進学後のイメージがより鮮明に感じられる学生生活の様子や課外活動の紹介などを見ることができ、オープンキャンパスなどのイベント開催情報や入試情報も確認できます！

今後も情報の充実と見やすさの向上に努めていきますので、まだご覧になっていない方は是非一度アクセスしてみてくださいね！

右記QRからリニューアルされた公式WEBサイトをご覧ください



リニューアルした公式WEBサイトのTOPページ

3 国際交流

海外留学プログラムに参加した学生の声をご紹介します

ドイツ人学生との交流で日本の魅力を再発見！

文学部 欧米言語文化学科 3年生 石村 愛莉 さん

私はドイツのレーゲンスブルク大学で中期留学を行いました。不安はありましたが、機会を逃して後悔するより挑戦してみようと思い、留学を決めました。今では行く決心が良かったと心から思います。留学中は大学の授業、外出や友人との会話などすべてが学びと気づきで溢れていました。特に印象に残っているのは、日本に興味を持つ学生との交流です。現地には日本の文化が好きで、日本語を学んでいる学生が多数おり、私は彼らとの交流会に参加していました。その中で私はドイツの文化を知ることができたと同時に、自身が日本の文化について案外知らないことに気づきました。彼らから聞く日本の魅力には私が意識さえしなかったものがたくさんあり、日本で当たり前と思っていたものや気づかなかった事を、新たな視点から見つめることができました。



ドナウ川とレーゲンスブルク大聖堂

6 研究センター

AI データサイエンス教育研究センターの活動をご紹介します

京都府立大のデータサイエンス教育 — 求められる姿と構築



データサイエンスは文理を問わず学術研究の根幹であり、卒業後の社会活動にも不可欠な素養です。その教育は大変重要です。一口にデータサイエンスと言っても、テキストマイニング、ビッグデータ解析、パイオインフォマティクス、多変量解析、画像解析、位置情報利用など多くの種類があり、研究分野で活用法は大きく異なりますから、共通性の高い基盤的内容を選び出してそれぞれの専門分野に繋ぐ教育プログラムの構築は至難の業です。しかし、新課程履修者の入学を間近に控え、具体化は喫緊の課題です。本センターでは連携協定を締結しているソフトバンク株式会社の助言を仰ぎつつ、効果的な教育プログラムの設計・構築に取り組んでいます。さらに、教育の質向上のためのMoodleや業務改善にkintoneを導入するなど、大学全体のDXにも取り組んでいます。

京都府立大学のデータサイエンス教育構想			
段階的プログラムで専門分野に活かせるデータサイエンスを学ぶ			
大学	専門データサイエンスプログラム (選択)		
4	行政ビッグデータ解析	バイオインフォマティクス	画像解析
4	テキストマイニング	多変量解析	位置情報によるデータ取得・解析
3	AIデータサイエンスプログラム (選択)		
3	人工知能学	人工知能プログラミング	統計プログラミング
3		Python2/3	R/SQL
2	リテラシープログラム (必修・選択)		
2	情報リテラシー	データリテラシー	情報と社会のかかわり
2	PC, ネットワークの使い方	データの整理	産業と仕事の変化
2	セキュリティ	図表の読み	知識の整理・活用
2	Moodle, Office 365, Teams	資料の整理	AIの活用などまつわる問題
2	Universal Passportの使い方	情報と人権	入門
1			

01

文学部 濱崎ゼミ

文学部 和食文化学科

濱崎 加奈子

准教授



Profile

京都大学文学部卒業、東京大学大学院総合文化研究科修了。学術博士。伝統文化プロデューサーとして社寺の行事や伝統文化の数々を再興。江戸時代の学問所を再興し、公益財団法人有斐斎弘道館館長として、食の美を育んできた場としての座敷と庭の継承に取り組む。食べる人と作る人の双方を育むプロジェクト「京菓子展」を毎年開催。著書に「京都かがみ」「香道の美学」「京菓子と琳派」などがある。

食をとらして伝統文化、地域のこれからを考えよう

「食」はとりわけ幅の広い分野です。また、研究方法が確立しているわけではありません。つまり方法論から創造していく必要があるわけで、教員も学生と一緒に模索している状態です。食はあらゆる人、あらゆる場に関わりますから、とかく専門的になりすぎる学問の領域を打破し、横断するための視野を提供してくれる可能性を秘めています。そういう意味でも、学生には、食をできるだけ「遠く」から見るように勧めています。たとえば、「衣から食を考える」といったように。そうすることで、新たな研究的視野が拓けると信じています。ゼミでは、とにかく街に出て、現場をみて、実践的な活動に取り組むことを重視しています。手を動かすこと、足を運ぶこと、身体で感じる。社会の課題を見出し、食を通して解決を試みたり、そのような活動を通して食の根源的な課題を発見することにもつながります。昨年は狂言を習い、最後に装束を着て発表会をしました。本年前期はテーマにあわせた茶席菓子をデザインして実際に製菓しました。これからどのような展開になるのか、私自身楽しみです。



枕草子をテーマにした茶席菓子を自作

ゼミ生の声

文学部 和食文化学科
4回生 田中 里桜香 さん



Q1: ゼミの雰囲気や他の研究室にはない特徴を教えてください。
学科の中でも特に活動的なゼミです。4回生はプロジェクトの進行と卒業論文の執筆を併行しています。プロジェクトは3回生と協力して進めており、3回生と交流できる良い機会です！

Q2: 「このゼミでよかった！」エピソードを教えてください。
濱崎先生が常に挑戦されているため、私も頑張ろうと感化されています！書籍から学ぶだけでなく、実際に経験することで複数の視点から物事を考えることに繋がっています。

Q3: あなたが取り組んでいる研究テーマを教えてください。
嵯峨嵐山の観光振興について研究しています。日本料理屋のアルバイトで仲居として働くなかで、日本文化を守っていきたくて思ったことがきっかけです。

Q4: 今後の目標や希望進路を教えてください。
目標は日本の文化を次世代に継承することです。現在は昔と比較して娯楽の種類が多様化しています。そのなかでどのように日本文化を伝えていくのか考えていきたいです。



長いセリフや所作を覚えての上演会

Keyword # 食文化 # 伝統文化 # 地域文化

02

公共政策学部 瀧本ゼミ

公共政策学部 福祉社会学科

瀧本 知加

准教授



Profile

京都府立洛東高校卒、京都府立大学福祉社会学部から同大学院へ進学。当時は就職氷河期で「なんでもがんばって勉強しても就職できひんねん!？」という疑問から、青年期の職業教育について研究を進める。博士号取得後は熊本大学に赴任し、2021年度より現職。2児と夫と3匹の猫と出町柳在住。福祉社会学科のイベント担当教員。著書に「新時代のキャリア教育と職業指導」「職業教育研究の諸相」などがある。

すべての人が幸せになるための教育を実現したい

みなさんは、何のために教育を受けていますか? 「賢くなる」「よい学校に入る」ためでしょうか?

本研究室では、教育の目的は、すべての人が幸せに生きられる社会(福祉社会)の実現であると考えています。教育学部が教員養成を目的としているのとは異なり、教育と社会を批判的に検討し、社会問題の解決を目指しています。

私のテーマは青年期の職業教育の制度です。私たちにとって、職業は経済的自立だけでなく、社会的役割の遂行、個性の発揮にとって重要だとされています。私は、すべての人が職業を通して社会を変えていく主体になれるのではないかと考えています。青年期の教育においては、全ての人が、自分の個性や才能を活かせる職業を得て、社会生活への道筋を明確化するような教育が必要だと考え、研究を進めています。

本研究室では「すべての人が幸せになる」教育を考えるために、自分も幸せでなければならぬと考えています。そのため、ゼミ生の考えや意見(悩み、愚痴)を尊重し、多様な活動(社会見学、イベント、自主ゼミなど)を展開しています。今年度はゼミで学会発表にもチャレンジします!



先輩との交流。教員OBの現場での実践報告を聞いている様子

ゼミ生の声

公共政策学部 福祉社会学科
3回生 田中 真音 さん



Q1: ゼミの雰囲気や他の研究室にはない特徴を教えてください。
自身が受けてきた教育に疑問を持って入ってくる人が多い印象があります。それぞれの興味はバラバラですが、ゆるく集まって長話できる雰囲気がとても好きです。

Q2: 「このゼミでよかった！」エピソードを教えてください。
教育学はもちろん、その他の活動もゼミメンバーで楽しむことができます。七夕の時には笹を準備して学生の願い事を集めたり、浴衣を着たりしました。

Q3: あなたが取り組んでいる(取り組みたい)研究テーマを教えてください。
研究テーマは決まっていますが現在は児童福祉と学校及びその他の機関との連携や、教師の多忙に関する施策に興味があります。

Q4: 今後の目標や希望進路を教えてください。
教員免許と社会福祉士の資格取得を目標に大学生活を送っています。将来の夢は福祉についても考えられる教師になり、子どもが無理せず居られる場所を増やすことです。



ゼミメンバーで七夕イベントを実施!

Keyword # 社会を変える # 自分を変える # 理想を語る # 楽しく学び研究する # 問題解決のために行動する # 福祉と教育 # 教育と社会

03

生命環境学部 ヒューマンインタフェースゼミ

生命環境学部 環境・情報科学科

浅田 太郎
教授



Profile

1978年大阪府生まれ。京都府立大学人間環境学部環境情報科学科入学、2010年京都府立大学大学院人間環境科学研究科環境情報科学専攻博士後期課程修了。博士号(学術)。京都府立大学生命環境学部特任准教授を経て、2022年より現職。専門はヒューマンインタフェース、福祉情報システム、ネットパトロール。著書に「インターネットはなぜ人権侵害の温床になるのか」(共著)など。

情報科学で“人を笑顔にするシステム”を創造

私はこれまで、ヒューマンインタフェースに関する研究を中心に、情報セキュリティ、意志決定支援システム、福祉情報システム、ネットパトロールシステムなどの研究に携わってきました。情報科学に関する研究を続けていて感じることは、とても進歩と移り変わりの速い分野だということです。私が2000年代に博士後期課程で研究テーマとしていた、「環境的制約や物理的制約のない人物動作解析」は、現在ではスマートフォンに搭載された深度センサ付きカメラで容易に可能となりました。このように技術の進歩が速い分野のため、常に新しい技術に対してアンテナを広げることが心掛けています。近年は学術的な研究の世界でも「メタバース」が注目されており、私の研究室でも今年度よりHMD(ヘッドマウントディスプレイ)を用いた仮想空間の人間の行動心理や、仮想空間でのインタフェースの研究に力を入れようとしています。初めて挑戦する分野なので色々苦労していますが、これまでの研究で培った知識や技術が活かされたときや、研究室の学生さんと一緒に問題を解決できたときは、研究の楽しさを実感しています。



ゼミでは研究の進捗を各自報告します

ゼミ生の声

生命環境学部 環境情報科学科
4回生 安藤 未有 さん



Q1: ゼミの雰囲気や他の研究室にはない特徴を教えてください。
雰囲気は温かく、教授もゼミ生もフレンドリーなのでリラックスして研究ができると思います！他の研究室と比べてVRやAIなど現代ならではの技術に触れることも多いです！

Q2: 「このゼミでよかった！」エピソードを教えてください。
私はたまにゼミに遅刻してしまうことがあるのですが、そんな時もゼミの皆さんが温かく迎え入れてくださるのでプレッシャーになりすぎずに続けられています！ただ遅刻は良くないので改善していきます！

Q3: あなたが取り組んでいる研究テーマを教えてください。
人が質問に対して返答している際の表情や動作から、嘘のサインを検出するシステムの開発を行っています。近年の就活はオンライン面接が増えているため、私が開発したシステムを企業が活用できたらいいなと思っています。

Q4: 今後の目標や希望進路を教えてください。
卒業までにシステムを作り上げたいです！また、卒業後はIT企業に就職予定のため、就職後も今の研究やわくわくするようなIT技術に関わりたいです。



360度カメラを用いた研究を計画しています

Keyword

ヒューマンインタフェース
画像処理 # 音声処理 # マルチメディア
情報セキュリティ # ネットパトロール

課外活動紹介

Photograph



写真部

Q1: 活動内容・目的を教えてください。

主な活動は、第1・3日曜日に関西圏で遠足撮影会を行っています！今年度は青春18きっぷで琵琶湖一周撮影会や星空撮影会などを開催しました！様々な場所を訪れることにより、写真の多様性を見出すことはもちろん、撮影会を通して部員同士の絆を深めることも目的としています。

Q2: 部の魅力や実績、自慢できることを教えてください。

部員数が豊富なことから、いろいろな人がいます！カメラを50台ほど所有している部員もいれば、日本全国を旅する人や普段の何気ない日常を写真で残す人など多種多様な部員がいます。そのおかげか、部全体が明るく、会話が尽きることはありません！

Q3: 今後の目標ややってみたい活動を教えてください。

今年のビッグイベントとして四国方面にて1泊2日の合宿を開催します！約半数の部員が参加し、関西では見られない絶景スポットを堪能し、BBQ、旅館を貸し切って宿泊など修学旅行気分を味わうことができます。冬季には、日本一の星空で有名な長野県阿智村で星空撮影会を開催したいと考えています！

Q4: ひとことお願いします。

カメラを持っていないけども十分楽しめるのが写真部の魅力です！旅をしたいけど、1人で旅するのは少し気が引ける。そんな方は是非写真部に入部して、みんなで楽しく旅をし、写真はもちろん、地域のグルメなどの魅力を味わいませんか？



本誌の掲載写真も一部を除き、写真部の皆さんに撮影してもらいました！

ベテラン部員から入部間もない学生まで、多くの部員が協力してくれましたが、みんなカメラを手にすると、撮影に夢中になっている姿がすごく楽しそうで印象的でした。



仲がいい！
タッチフットボール部の部員たち



練習の時も真剣！



日本一を目指して！練習にも力が入ります

Twitter



Blog



Instagram



touch_agris

Data

代表者：加藤 宏汰 さん(生命環境学部 森林科学科)
1回生：17人 2回生：23人 3回生：5人 4回生：3人
活動時間(頻度)：第1日曜日、不定期で第3日曜日、他部活動の撮影、長期休暇中の合宿など



先日は滋賀の賤ヶ岳にリフトで行きました！



滋賀の山々を撮る部員たち



今まで見たことのないような景色に出会えます

Twitter



Instagram



kpu_photograph



Touch Football

タッチフットボール部

Data

代表者：森 汀紗 さん(文学部 和食文化学科)
1回生：7人 2回生：5人 3回生：3人 4回生：5人
活動時間(頻度)：[月・水・木]18:00~20:30 [土]9:00~12:00

Q1: 活動内容・目的を教えてください。

アメフトのタックルをタッチに代えた「タッチフットボール」。チーム数はまだまだ少ないですが、日本一を目指して活動しています。自主運営が基本で、練習の計画、外部とのやり取り等すべて自分たちで行っています。また様々な行事を通して他大学の学生とも交流を深めることができます。

Q2: 部の魅力や実績、自慢できることを教えてください。

なんといっても「仲がいい」です。学年関係なく仲が良く、みんな口を揃えて「一生ものの仲間ができた」と言います！部活も遊びも全力な部員ばかりです！実績としては、昨年度創部以来初の全国大会出場を果たし、全国2位の結果を収めました。

Q3: 今後の目標ややってみたい活動を教えてください。

今年度は昨年度の成績を超えて、必ず「日本一」になります。チーム一丸となって全力で戦います。またタッチフットボール普及の活動にも携わることができればと考えています。タッチフットボールの魅力を発信していきたいです。

Q4: ひとことお願いします。

大学で新たなことに挑戦したい、何かに全力になりたいと思う方は、ぜひ一度私たちの活動をのぞいてみてください！Instagram、Twitter、ブログ、たくさん更新しています！大学という最後の学生生活、一緒に思いきり青春しましょう！！

附属図書館だより

快適な学習環境・

きめ細やかなサービスを提供

附属図書館は、2017年に開館した京都府立京都学・歴史館(旧京都府立総合資料館)の2階にあります。約23万8千冊の専門図書・教養図書等を所蔵し、府大生や教職員の他、地域に開かれた図書館として府民の方への利用サービスも行っています。

同フロアにある京都学・歴史館や府立医科大学附属図書館下鴨館の所蔵資料も閲覧することができ、図書館で所蔵していない資料については、他大学や国立国会図書館、京都府内の公共図書館等から借り受けたり、コピーを取り寄せることもできます。また、電子ジャーナルや電子ブック、データベース等は、自宅など学外からでも利用することが可能となっています。

自習スペースの他、館内にグループ研究室(4室)や研究個室(10室)を設置するなど、授業の課題や研究活動に集中して取り組める環境を整え、多くの学生・教員に利用いただいています。



「府民利用制度について」

京都府内に在住・在勤・在学の方(高校生以上、ただし他大学所属の方を除く)へ、図書館所蔵資料の閲覧・貸出・複写サービスを行っています。



Data 京都府立大学附属図書館

開館時間 平日：9時～21時(※19時)
土日：9時～17時
※感染症対策により時短中
休館日 毎月第2水曜日、祝日、年末年始



@kpu_library

DeliCafe たまごを紹介



おしゃれな学内レストランで ゆったりランチ

下鴨キャンパス内の教養教育共同化施設(稲盛記念会館)1階にあるレストラン、「Deli Café たまご京都北山」。広々としたおしゃれな空間で、授業の疲れを癒やし、お腹を満たすことができます。京都府立植物園の「北泉門」と隣接しており、ランチ後の空きコマで植物園を散歩することも。

このお店の魅力の一つは、席のバリエーションの豊かさ。通常のテーブル席に加えて、ゆったりくつろげるソファ席や、ひとりでの利用にも便利なカウンター席、さらに店先のテラス席と、人数やその日の気分に合わせて自由に選べます。

また、2022年10月にはメニューを一新。学生のみなさんが気軽に利用できるよう、お手頃価格のラインナップを取りそろえています。

さらに、店名のとおり、「たまご」にこだわったメニューも充実。トッピングが日替わりの「ふわ玉オムプレート」(写真はチキンカツがトッピング)がオススメです。

みなさんのキャンパスライフを彩るお店として、ぜひご利用ください。



ふわ玉オムプレート



目玉焼きハンバーグプレート



カツ丼

施設情報

京都に移転する文化庁と連携した教育・研究の推進

令和5年3月27日、文化庁が東京・霞が関から京都に移転します！

本学は、これを契機として文化庁との連携をいっそう深めていきます。今後、文化庁連携室を整備して、例えば職員に講義を行っていただいたり、共同で研究を行ったりするなど、他大学にはない本学の特色ある教育・研究を推進していくことが期待されます。



令和5年度入学試験(令和4年度実施)の概要

京都府立大学では「地域社会と国際社会の持続可能な発展に貢献できる人材」を育成するため、高等学校の教育を通じて「学力の3要素」を身につけた、意欲のある学生を求めています。



令和5年度一般選抜試験の概要

願書受付期間	令和5年1月23日(月)～2月3日(金) ※インターネット出願になります。詳細は募集要項で確認してください。	
試験実施日	【前期日程】	令和5年2月25日(土)
	【後期日程】	令和5年3月12日(日)
合格発表日	【前期日程】	令和5年3月8日(水)
	【後期日程】	令和5年3月22日(水)

令和5年度一般選抜試験の変更点(大学入学共通テストの選択科目の変更)

学科	令和4年度	令和5年度
	科目	
欧米言語文化学科 (後期日程)	[地歴・公民] 世界史B、日本史B、地理B、 「倫理、政治・経済」から1科目選択	[地歴・公民] 世界史B、日本史B、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済 、「倫理、政治・経済」から 1科目選択

令和5年度一般選抜試験の変更点(配点の変更)

※大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点の変更はありません

学科	令和4年度	令和5年度
生命分子化学科	調査書の内容を点数化し、 個別学力検査の得点に加点 (前期日程・後期日程とも配点100点)	調査書の内容を点数化し、 個別学力検査の得点に加点 (前期日程・後期日程とも配点 20 点)
その他の学科 (生命分子化学科を除く)	調査書の内容を点数化し、 個別学力検査の得点に加点	調査書の点数化を行わない

※詳細は入学者選抜要項(本学WEBサイトに掲載済)及び一般選抜学生募集要項(11月上旬に本学WEBサイトに掲載予定)で確認してください。

令和6年度学校推薦型選抜(令和5年度実施)の予告

- 生命環境学部 食保健学科及び環境・情報科学科に全国枠の募集を設けます。
- 食保健学科で選抜方法の変更(大学入学共通テストの成績を活用)があります。

Q & A

入試に関するよくある質問

Q. 一般選抜で合格するための目標得点はどれくらいですか。

A. 過去3年間の一般選抜試験における学部学科ごとの合格者の最高点、最低点、平均点を、本学WEBサイトに掲載していますので、参考にしてください。

Q. 選択科目は高校で履修していたものしか選択できませんか。

A. 高校で履修していない科目でも選択可能です。学科ごとに選択科目が異なりますのでご注意ください。なお、学校推薦型選抜については、推薦条件として履修教科・科目や履修単位数を定めている学科がありますので、ご注意ください。選択科目の詳細については「入学者選抜要項」や「募集要項」をご覧ください。

Q. 過去問の閲覧はできますか。

A. 本学WEBサイトにおいて、過去3年分の一般選抜及び学校推薦型選抜の入試問題等を公開しています。ただし、著作権の関係で一部掲載していない部分があります。掲載していない部分をご覧になりたい場合は、本学学務課入試係(本館1階)で閲覧することができます。閲覧をご希望の方は、事前に電話(075-703-5144)で予約してください。



就活

体験記



【内定先】

株式会社そごう・西武

文学部 欧米言語文化学科
石原 杏奈 さん



Q1：いつ頃から進路を意識し始めましたか？また、実際に活動を始めた時期は？

大学3年生の4月に行われた就職ガイダンスから意識し始め、6月から活動を始めました。はじめはオンライン形式の合同説明会に出席し、この企業のどこが自分と合っているのかを一社ずつ検討していきました。接客のアルバイトをしていたのですが、金曜日の夜や土日に買い物に来られる方の相手をするのがとても楽しかったので、土日に働けて「人の心を豊かにできる」企業探しをしました。

Q2：就職活動を振り返って、大変だったことは何ですか？

就職活動とゼミやサークル、アルバイトの両立がとても大変でした。特に私の学科は3年次に2つのゼミに所属する必要があり、更にサークルの副部長も務めていたのでもいつも何かに追われていました。やることが多く食事や睡眠がおろそかになって体調を崩してしまうこともあったのですが、無理に引き受けることをやめて周りの人を頼ることで乗り越えられました。意識的に何もしない時間を作り休むことも大切だと思います。

Q3：就職活動を通して気付いたこと、得たものは何ですか？

グループ面接時に観光学やマーケティングなど社会に役立つことを勉強している方が多い印象を受けました。そのなかで、面接官の方に「ご自身の経験から言葉を選んで使っていて、発言に説得力と重みがある」とお褒めの言葉をいただきました。一見文学部と就職活動は結びつきがあまりないように思えるのですが、私の学びも活かされていることに気づきました。

Q4：今後の意気込みを聞かせてください。

今を大事に生活しているのでぱっと答えられないのですが、変化に順応しながらも自分のぶれない軸がある人になりたいと思います。社会に出たら今まで以上にたくさんの人に出会うと思うので、自分にはない意見を積極的に取り入れていきたいです。しかし、流されてばかりではなく自分のことも大事にしたいので、その軸づくりである自分らしさを大学生活で意識しているところです。



【内定先】

社会保険診療報酬支払基金

公共政策学部 福祉社会学科
江藤 和 さん



Q1：いつ頃から進路を意識し始めましたか？また、実際に活動を始めた時期は？

本格的に進路を意識し始めたのは3回生の秋頃です。当初は公務員の福祉職を志望していたので、社会福祉実習が終わった11月ぐらいに公務員試験の勉強を始めました。民間の就活を始めたのは3回生の春休みです。一般的に3月の下旬に採用情報が解禁されるので、それと同時にマイナビに登録して興味のある法人、自治体の説明会に参加しました。

Q2：就職活動を振り返って、大変だったことは何ですか？

私の志望先はどこも最終選考が周囲と比べて遅めだったので、周りほとんど就職先が決まる中、自分は進路の見通しが全く立たないという状況に不安と焦りがありました。一人で考えすぎず友人や家族に相談して励ましてもらったことで気持ちが楽になりました。想像以上に就職活動にお金がかかり大変でした。貯金があったので何とか耐えたのですが、あらかじめ就活に係る費用を調べて貯めておけばよかったと後悔しました。

Q3：就職活動を通して気付いたこと、得たものは何ですか？

就職活動を通して以前よりも能動的に情報を収集するようになりました。就職活動に必要な情報はそれぞれなので、志望先の企業研究や選考スケジュール等は自分で積極的に調べて把握していく必要がありました。就職活動に限らず情報収集力の重要性を実感したので、気になったことはすぐに調べる癖をつけていきたいと思っています。

Q4：今後の意気込みを聞かせてください。

残りの大学生活では卒業論文と国家試験の勉強を進めながら、残り少ない大学の友人との時間も大切にしたいと思います。社会人として働いている自分が想像できないのですが、やりがいをもって仕事に取組めれば良いと思います。また、今大学で学んでいることに卒業後も携わりたいと考えているのですが、就職先は全く関係のない分野なので、プライベートでボランティア活動等を通して関わっていければと考えています。

【内定先】

住友精化株式会社

生命環境科学研究科 応用生命科学専攻
竹森 はるな さん



Q1：いつ頃から進路を意識し始めましたか？また、実際に活動を始めた時期は？

大学院1回生の6月に企業のプレエントリーが開始したことをきっかけに、就職活動を意識し始めました。まだ行きたい企業も業界も決めていなかったため、就活サイトなどを利用して幅広い業界を知ることから始めました。実際に活動を始めた時期は、8月頃です。興味がある企業のインターンシップに申し込み、参加しました。エントリーシートや面接を通過しなければ参加できない企業もあったため、自己分析も同時期に始めました。

Q2：就職活動を振り返って、大変だったことは何ですか？

所属している研究室での研究活動との両立が大変でした。3月頃からエントリーシートの提出や面接を行う企業が多く、その対策を行いながら普段の研究も進める必要がありました。無駄な時間を減らすために毎週月曜日の朝に一週間の予定を立て、締め切りと優先順位を常に意識しながら行動するように心掛けていました。早い時期から自己分析を進めていたことも役に立ちました。

Q3：就職活動を通して気付いたこと、得たものは何ですか？

周りを頼りながら就職活動を行ったことがよかったと感じます。エントリーシートも面接も初めてのことであったので、就職活動を終えている先輩や友人に話を聞くことが最も効率的了かっただけでなく、より人に伝わりやすい文章になったため、人を頼る大切さを学びました。

Q4：今後の意気込みを聞かせてください。

残りの学生生活は研究活動に打ち込みたいです。化学メーカーの研究職に内定をいただいたため、研究室で学んだことは職場でも役に立つと考えています。悔いが残らないように自分の研究を進め、今後に活かしたいです。そして社会人になったあとも、大学や大学院で学んだことを忘れずに向上心をもって仕事に取り組もうと思っています。



Career Support Center

キャリアサポートセンターから



キャリアサポートセンターの取り組み 一個別支援体制を強化一



内定



キャリアサポートの究極は、個別支援です。キャリアサポートセンターでは個別相談体制を充実させ、高度な専門知識を持つ複数のキャリアカウンセラーを常時配置し、学生一人ひとりの適性や希望に応じて、キャリアデザインに関する相談に応じています。

年度当初、新3回生・大学院1回生を対象として、就職・進路ガイダンスを開催し、年間スケジュールやキャリアサポートセンターの支援体制について説明しています。

個別進路相談では、自己分析を促すとともに、充実した就職活動ができるよう、あらゆる疑問に応じています。また、就職活動に伴う不安解消に努め、メンタル面での相談にも応じています。

夏以降は、企業や業界、職種に関する理解を深め、正しい知識を持って就職活動ができるように、官民の企業と団体が実施するインターンシップへの積極的な参加を促しています。

このほか、エントリーシート作成講座や、面接対策、グループディスカッション対策、仕事と働き方について企業や行政機関の人事担当者から説明を受ける合同企業研究会(働き方研究会)、公務員・教員志望者向けの対策セミナー、TOEIC試験対策講座、先輩内定者との座談会等、多彩な就職対策講座を展開しています。

キャリアをデザインするのは、学生自身ですが、適切な時期に、適切な支援を受けることが大切です。キャリアサポートセンターは、大学における学びとキャリア形成を車の両輪として連結させ、学生の皆さんが社会で活躍するために必要な企画力や実行力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力を涵養するため、実践的な指導とアドバイスをしています。

Class Reunion

同窓会からのお知らせ

創刊25年!

同窓会報で大学、同窓生の動きを逐一報道
『府大ファン』づくりのためのPRも

京都府立大学同窓会では学部ごとに分散していた同窓会を20数年前に全学同窓会に一本化、同時に会費制を導入することにして会報(年刊・秋発行/A4変形/オールカラー/標準40ページ)を創刊しました。誌名は『Sa・Ku・Ra』。以来四半世紀、今年で25号を迎えます。

『Sa・Ku・Ra』の特徴は、単なる同窓会員の親睦のための連絡誌ではない点。卒業生でない人にも読んでもらえ、“府大ファンづくり”にも寄与できるメディアであることも狙いの一つです。そのため、写真を多用したビジュアル重視のレイアウトや堅苦しい切り口や表現を避け、生身の人間が語りかけるホットな編集コンセプトを採用しています。また、同窓生だけでなく、現役生や京都府関係者、メディア関係者など幅広い人々を対象に約2万部を配布しています。

記事の目玉は「同窓生活躍中」。毎号4~6名の卒業生を取り上げ、府大卒業後、現在の活躍に至るまでのドラマを紹介しています。山あり谷あり、波瀾(はらん)万丈の人生の中から、読み手が同窓生かどうかを超えて伝わるメッセージがテーマです。

25年にわたって卒業生の人生を取り上げてきたことで、府大生の特徴のようなものが浮かび上がってきました。

それは何でしょうか? それは下の記事で。



林 博行 同窓会会長



昨秋発行の会報『Sa・Ku・Ra』24号



会報の「同窓生活躍中」ページ



Graduates

活躍する卒業生

府大は『成長のブースター』

卒業生を追跡して分かった
「入ってからも卒業後も、パワーアップが止まらない!」

会報『Sa・Ku・Ra』で25年間同窓生の人生を追跡してきて分かったのは、「府大生は、入学後、そして卒業後にぐんぐん伸びる人が多い」という事実です。

例えば、15号で紹介した荒森幾雄さん。農芸化学科を卒業、医薬品の研究がしたくて明治製薬に入社したのですが、回されたのは製薬部門。一時は落ち込んだものの、仕事に取り組む中からぐんぐん頭角を現し始めます。マクビティ・ダイジェスティブ・ビスケットをヒットさせ、あの「果汁グミ」を開発した一員として活躍、最終的には研究開発部門のトップである常務執行役員/研究本部長にまで登り詰めます。



卒業生 荒森 幾雄さん



卒業生 伊藤 八郎さん

また、21号で紹介した伊藤八郎さん(同学科)も、薬品会社に就職したものの社内の派閥争いに巻き込まれて13年間閑職に追いやられました。この逆境を武器に子供のころからの医師になる夢を思い出して奮起、38歳で医学部に入学して48歳でクリニックを開業、何棟もの「住宅型有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」の経営も手掛けています。

自由・自主が学風の府大。総学生数が少ないため職場でも先輩が多くなく、また大学のブランドだけで勝負するわけにもいかず「実力で勝負するしかない」環境が孵卵器としての効果をもたらしているのではと分析しています。



ダチョウ学長のひとこゑ

初化粧。とあるテレビ番組に出演するために、メイクさんに「お化粧」をしてもらったことがある。隣の椅子に華やかな女子アナさんがいた。農学生命の卒業生の『わっぴー』(和田ともえ)でした! 活躍してるねーと言いつつ、お化粧顔を見られてひどく赤面した。頑張れ、わっぴー!。派手な世界で羽ばたくのじゃ。